

京都新聞創刊140年記念／京都文化力プロジェクト2016—2020

特別展

京都

Special exhibition
GION FESTIVAL in KYOTO

祇園祭

町衆の情熱・山鉾の風流

2020年
3月24日[火]～5月17日[日]

前期 3月24日[火]～4月19日[日]

後期 4月21日[火]～5月17日[日]

祇園祭礼図屏風 細見美術館蔵 17世紀後半(通期)

開室時間＝午前10時～午後6時 ※金曜日は午後7時30分まで(入場はそれぞれ30分前まで)
休館日＝月曜日、5月7日(木)ただし、5月4日(月・祝)は開館
主催＝京都府、京都文化博物館、公益財団法人祇園祭山鉾連合会、
京都新聞、朝日放送テレビ、日本経済新聞社
共催＝京都市
後援＝(公社)京都府観光連盟、(公社)京都市観光協会、KBS京都、エフエム京都

THE
MUSEUM
OF KYOTO

京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL. 075-222-0888 FAX. 075-222-0889
URL <http://www.bunpaku.or.jp>

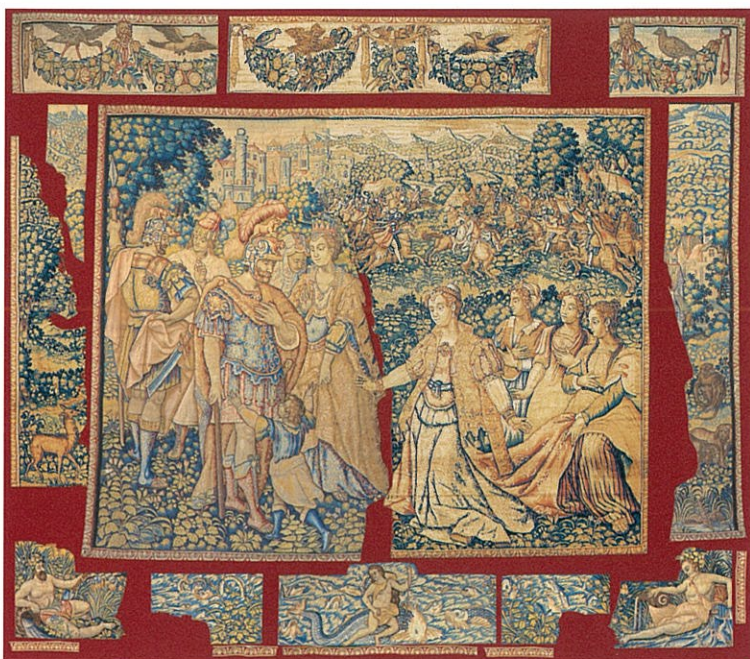


祇園祭絵巻(部分) 冷泉為恭筆 國學院大學博物館蔵 嘉永元年(通期)



千年の都・京都は、日本の政治・経済・文化の中心地として永く栄えてきました。長い間日本随一の人口を抱え、人びとの旺盛な経済活動を支え、そして日本の文化の発信源として、常に全国に影響を及ぼし、あるいは巨大な国際社会とも向き合ってきたのです。その京都の都市としての精神を支えてきたのが祇園祭です。祇園祭は、都市に起こる多種多様な災厄を飲み込み、都に住まう人びとに安寧を与え、それはやがて町衆のエネルギーとなって山鉾巡行へと結実してゆきました。

本展覧会では、山鉾を飾る舶来の希少な懸装品や華麗な装飾品の数々を紹介し、世界に名だたる祇園祭の全貌を示すとともに、山鉾に込められた物語やその歴史、そして山鉾の装飾美として結実した京都の技術と芸術の粋を一堂に集めて、都の人びとが心を寄せてきた祇園祭の本質にも迫ります。



タペストリー復元想定図(重要文化財 鶏鉾飾毛綴(中央左)・重要文化財 長浜祭鳳凰山飾毛綴(中央右)・霞天神山前懸(周縁部)) 16世紀(前期)



重要文化財
綾地締切蝶牡丹文様
片身替 小袖(芦刈山)
天正17年(前期)



重要文化財
黒草威肩白胴丸 大袖喉輪付(浄妙山)
室町時代後期(通期)



金地四季花の丸窓 格天井(船鉾)
天保5年(通期)



前懸 緋羅紗地 蘇武牧羊図 刺繍(保昌山)
安永2年(前期)



京都市指定文化財
かまきり(蟬螂山)(通期)



成物尽八珍果文様 角飾金具(鶏鉾)
江戸時代後期(通期)

「特別展 京都祇園祭」関連催事

① 能楽特別講演会

「祇園祭の山鉾に込められた物語」

日時:2020年3月28日(土)午後2時〜午後4時
会場:京都文化博物館・別館ホール(定員100名)
出演:金剛 龍謹 師(能楽金剛流若宗家)ほか

金剛龍謹 1988年、二十六世宗家金剛龍謹の長男として京都に生まれる。幼少より、父・金剛永謙、祖父・二世金剛蔵に師事。5歳で仕舞「狸々」にて初舞台。2012年に発足した自身の演能会「龍門之会」をはじめとして、京都を中心に全国の数多くの公演に出演。



② 記念シンポジウム

「祇園祭〜山鉾を受け継ぎ、その文化を守ること〜」

日時:2020年3月29日(日)午後1時30分〜午後3時
会場:京都文化博物館・別館ホール(定員100名)
パネリスト:久保 智康 氏(京都国立博物館名誉館員・叡山学院教授)
藤井 健三 氏(西陣織物館顧問)
村上 忠喜 氏(京都産業大学文化学部教授)

③ 「祇園囃子の演奏とお囃子体験会」

日時:2020年4月19日(日)午後1時〜午後3時
会場:京都文化博物館・6階和室(定員20名)
出演:(公財)船鉾保存会囃子方
対象:小学生以上(大人の方のご参加も可)

④ 記念講演会「京都祇園祭の魅力」

日時:2020年4月11日(土)午前10時30分〜12時
会場:京都文化博物館・3階フィルムシアター(定員160名)
講師:橋本 章(当館学芸員)

⑤ ワークショップ「キミだけの山鉾模型をつくろう!」

日時:2020年5月9日(土)午後1時〜3時
会場:京都文化博物館・3階やすらぎコーナー(定員20名)
対象:小学3年生から6年生まで

⑥ ギャラリートーク

日時:3月27日(金)・4月3日(金)・4月10日(金)・4月17日(金)・
4月24日(金) 各回とも午後6時〜
(30分程度展示室内で行います。)

※毎回祇園祭にゆかりのゲストをお招きしてトークを展開します。
事前申込みは不要ですが、当日の入場者に限ります。

【参加料】いずれも無料。ただし、本展入場券(半券可)が必要。

【参加方法】①〜⑤:事前申し込みが必要。先着順。往復はがき、住所、氏名(返信面にも)、電話番号、希望イベント名・番号を明記の上、京都文化博物館「京都祇園祭展」係へ。または、ホームページ「特別展イベント申込フォーム」(http://www.bunpaku.or.jp/exhi_special/form/)からお申込みください。

【音声ガイド】

人気声優・細谷 佳正さんが出演。
本展や祇園祭山鉾の魅力を紹介します。
貸出料金:1台600円(税込)



photo
奥本昭久(kill office)

細谷佳正 1982年生まれ、広島県出身。主な出演作は、『この世界の片隅に』、『機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ』等。洋画の吹替やナレーションなど幅広く活躍中。
第8回(2014年)、第10回(2016年)声優アワード助演男優賞受賞。



交通案内

- 地下鉄「烏丸御池」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩約3分
- 阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩約7分
- 京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩約15分
- JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- バス「堀町御池」下車、徒歩約2分

入場料金(税込)	一般	大高生	中小生
当日券	1,500円	1,100円	500円
前売/団体 (20名以上)	1,300円	900円	300円
ペアチケット	2,400円(前売:一般のみ、1名で2回使用可)		

※未就学児は無料(ただし、保護者同伴)

※学生料金で入場の際には学生証をご提示ください。

※障がい者手帳など提示者本人および介助者1名無料

※前売券は、①京都文化博物館、②チケットぴあ(Pコード685-018)、③ローソンチケット(Lコード53595)、④セブンチケット、⑤CNプレイガイド、⑥ABCびあ、e+(イープラス)ほかで販売。ペアチケットは①〜⑥のみの取り扱いとなります。

※お前売券は2020年3月23日(月)までの期間限定発売